作成日
２０２５年3月２８日　第1版作成

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院放射線部では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：ポータブル撮影における当院の線量管理と画質評価

１．研究の概要

これまでは移動型の Ｘ 線装置（ポータブル装置）を使った撮影を行う際、実際に使用した条件（X 線の量など）を病院のシステムに正確に記録することができませんでした。この度、装置の改修により照射された実際の撮影条件を取得、記録できるようになりました。この研究では、ポータブル X 線撮影において、放射線量と画質の関係を詳しく調査します。この研究を通じて、より最適な放射線量で適切な画像を提供できるようになることを目指しています。

- 本学の実施体制

【研究責任者】
宮崎大学医学部病態解析医学講座放射線医学分野　　寺田　珠沙

２．目的

本研究は、ポータブル撮影を受ける患者において適切な線量管理を実施するとともに撮影線量と画質の関係を明らかにすることが目的です。なお、本研究は、ポータブル撮影において撮影線量と画質に関する新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

３．研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。
研究機関の長による実施許可日から ２０２６年３月 ３１ 日まで

４．対象者

本院に入院され、２０２５ 年 ３ 月 １ 日～２０２５年８月 ３１ 日の期間に胸腹部のポータブル撮影を受けられた方が対象となります。

５．方法

対象となる方のカルテ情報から、年齢、性別、身長、体重、を利用させていただき、ポータブル撮影時の撮影条件と得られた X 線画像を解析し、線量と画質について検討します。

- 本学における試料・情報の管理責任者（放射線部 四元雄矢）

６．費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

７．利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様

です。

8．個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用します。

9．研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注１）臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13．疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院放射線部
氏名　高橋典馬
電話：0985-85-9598